

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	矢吹町 企画・デジタル推進課		代表者名	国井 淳一	
担当者部署	デジタル推進係		連絡先電話番号	0248-21-9110	
担当者役職	副課長	担当者氏名	菅野 洋司	連絡先E-mail	
住所	969-0296 福島県矢吹町一本木101				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中窪 悟
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	総務省の自治体DX推進手順書の流れをベースに、肝付町の取組事例をご紹介いただいた。アドバイザーは我々と同じ自治体職員の立場であることから、実務に沿った具体的な内容をご講演いただき、今後のDX推進のイメージを描くことができた。
アドバイザーへの要望事項	今後も機会ありましたら情報交換頂ければと存じます。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月30日	講演	有	令和6年1月23日	1174
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月29日	講演	16時00分	17時30分	0
				活動時間（分）	90

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員、企業等	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXの前提となるデジタイゼーション、デジタライゼーションの推進により、操作をする端末やシステムが増大の一途をたどっている。また、セキュリティの強化と業務効率化の天秤の維持が難しい。具体的には、町ホームページ、公式SNS、防災無線など、情報発信チャンネルごとにログインを繰り返すことで業務時間が増大しているほか、3層分離によってセキュリティは維持できているものの、自席でないとな作業が困難なことが多く、柔軟な働き方を実現できていない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・情報システム、端末の適切な導入方法に関する知見を得る ・セキュリティの強化を図りながらも、業務効率化を図るための知見を得る	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	DX推進手順書にある重点取組事項のうち、肝付町では特に「テレワークの推進」「セキュリティ対策の徹底」に注力した。具体的には、Googleのソリューションを導入した。ゼロトラストのソリューション（Beyond Enterprise）を活用し、またID基盤もGoogleのものを利用することで、シングルサインオンを実現。テレワークは、職員が積極的にアウトリーチ（現場に出ていく）ための重要な手段。環境改善によって職員のパフォーマンスを最大化し、DXの意識醸成を図っている。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・情報システム、端末の適切な導入方法に関する知見を得ることができた。 ・セキュリティの強化を図りながらも、業務効率化を図るための知見を得ることができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講師による講演のため、アンケートは無し	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	クラウドシフトによる業務改善、地域へのアウトリーチの増加による、住民ファーストの働き方実現、職員にも住民にも魅力的な職場、生活環境の実現	

なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

本日の議題・進行表

- 16:00～ 各地域のデジタル化の取組・課題感
  - ・各地域・参加者の問題意識などを共有
  - ・フリーディスカッション
- 16:20～17:25頃 ご講演・質疑
  - ・講師：中窪悟氏（鹿児島県肝付町 デジタル推進課 課長補佐、地域情報化アドバイザー）
  - ・17:10頃～質疑、ディスカッション
- 事務局より次回開催時期について（最後5分ほど）



3

